

# 【听译】夜桜に君 を隠して

---



夜桜に君を隠して  
新たな道へ

将你藏于这夜樱中  
走向新的方向

无情な選択  
美しさも無く  
まあ 悲劇だったら  
見世物には良い

无情的选择  
没有丝毫美感  
嘛 要是场悲剧的话  
很适合别人旁观吧

君は月の様に輝いてる  
見ないように生きるなど  
  
素面では到底無理な訳で  
  
今宵も散る花を浮かべ

你像月亮一样照亮夜空  
要装作没看到继续活着什  
么的  
清醒的时候说实话我做不  
到  
今夜也让花瓣浮于杯盏

夜桜に君を隠して  
美酒を味わう  
酔い痴れたら  
都忘れ  
君を忘れ  
新たな未来

将你藏于这夜樱中  
品味这美酒  
如果能痴醉于  
这片野春菊  
从而忘记你  
向新的未来

愚かな期待を  
君の言葉から

愚蠢的期待  
起因于你的话语

そう 未練が生んだ  
捻じれた解釈

---

是 产生这份留恋  
是因为扭曲的解释

君は月の様に眩しいけど  
朝はいずれやってくる  
アンニユイに溺れるばかりでは  
君の思う壺なんでしょう

---

你虽像月亮一样耀眼  
但是清晨迟早会来临  
一味沉溺在萎靡中的话  
会正中你的下怀吧

夜桜に君を隠して  
美酒を飲み干し  
強気になれ  
都忘れ  
君を忘れ  
新たな未来  
歩き出そうか

---

将你藏于这夜樱中  
饮尽这美酒  
振作起来  
这片野春菊  
从而忘记你  
向新的未来  
该迈出脚步了吧

大空に君は隠れて  
心は澄んで  
微睡む中  
都忘れ  
君を刻み  
新たな日々へ

---

浩瀚晴空中你藏了起来  
一扫心中杂念  
趁稍睡片刻  
这片野春菊  
记下你的过往  
迈向新的一天

夜桜の咲くこの場所で  
生まれ変わろう

在开着夜樱的这个地方  
重获新生吧

---

虽然不算很难的日语，还是有个别用词需要解释一下。照例左侧注音，右侧解释字词。

---

よざくら きみ かく  
夜桜に君を隠して

かく  
隠して：隠す，将什么藏起来的及物形式，他动词。

あら みち  
新たな道へ

むじょう せんたく  
无情な選択

うつく な  
美しさも無く

ひげき  
まあ 悲劇だったら

みせもの よ  
见世物には良い

みせもの  
见世物：街头表演

きみ つき よう かがや  
君は月の様に輝いてる

み い  
見ないように生きるなど

しらふ どうてい むり わけ  
素面では到底無理な訳で

こよい ち はな う  
今宵も散る花を浮かべ

しらふ  
素面：没有醉酒的清醒状态，白脸。

直译：今夜也会让谢的花

浮起。联系上下文大概是指花瓣浮在酒盏中。

---

よざくら きみ かく  
夜桜に君を隠して  
びしゅ あじ  
美酒を味わう  
よ し  
酔い痴れたら  
みやこ わす  
都忘れ

みやこ わす  
都忘れ：花名，野春  
菊。菊科，茼蒿属，淡紫  
色花瓣，黄色花蕊。

きみ わす  
君を忘れ  
あら みらい  
新たな未来

---

おろ きたい  
愚かな期待を  
きみ ことば  
君の言葉から  
そう みれん う  
そう 未练が生んだ

みれん  
未练：无法完全放弃的事  
物，仍抱有执着的事物。  
原意是心态尚未成熟。

ね かいしゃく  
捻じれた解釈

ね  
捻じれる：动词原意是搓  
绳子，引申为扭曲的事  
态、表里不一的心态、道  
理说不通的状态。

---

きみ つき よう まぶ  
君は月の様に眩しいけ  
ど

あさ  
朝はいずれやってくる

アンニュイに<sup>おぼ</sup>溺れるばかりでは

きみ おも つぼ  
君の思う壺なんですよ

アンニュイ：ennui，倦怠，萎靡不振。

おも つぼ  
思う壺：正中下怀。原意的壺是指骰子赌博中用的那个罐子，从而「<sup>おも</sup>思う<sup>つぼ</sup>壺」原意即骰子中出现自己所想的点数。

よざくら きみ かく  
夜桜に君を隠して

びしゅ の ほ  
美酒を飲み干し

つよき  
強気になれ

みやこ わす  
都忘れ

きみ わす  
君を忘れ

あら みらい  
新たな未来

ある だ  
歩き出そうか

おおぞら きみ かく  
大空に君は隠れて

かく  
隠れて：隠れる，什么东西隐藏起来的不及物形式，自动词。

こころ す  
心は澄んで

もどろ なか  
微睡む中

みやこ わす  
都忘れ

きみ きざ  
君を刻み

あら ひび  
新たな日々へ

もどろ  
微睡む：稍睡，暫睡。

よざくら さ ばしよ  
夜桜の咲くこの場所で

う か  
生まれ変わろう